

レジメン登録フォーマット

申請年月日	平成20年3月4日	使用開始日	
登録診療科	血液内科	申請医師	西浦
レジメン名	MACOP-B		
疾患名	非ホジキンリンパ腫	適応の備考	
適応分類	寛解導入療法		
1コース日数	84	日間	総コース数
			コース
			催吐性リスク
			day1,8,15,29,36,43,57,64,71: 中等度、day22,50,78: 最小度
抗がん剤投与量・投与日	メトレキセート400mg/m <sup>2</sup> day8,36,64、ドキシソルピシン50mg/m <sup>2</sup> day1,15,29,43,57,71、エンドキサン350mg/m <sup>2</sup> day1,15,29,43,57,71、オンコビン1.4mg/m <sup>2</sup> day8,22,36,50,64,78、ブレオ10mg/m <sup>2</sup> day22,50,78、プレドニン錠50mg/m <sup>2</sup> day1-77		

治療スケジュール・投与日程（投与日は●） (day)

投与順	ルート・方法	薬剤名	投与量	投与時間	1	8	15	22	29	36	43	50	57	64	71	77	78	84
1	主ルート	生食250mL	1 本 / body			●				●				●				
	点滴静注	プロイメド注150mg	1 本 / body	30分		●				●				●				
2	主ルート	グラニセトロン注バッグ1mg/50mL	1 本 / body	30分	●	●	●		●	●	●		●	●	●			
	点滴静注																	
3	主ルート	生食100mL	1 本 / body		●		●		●		●		●		●			
	点滴静注	ドキシソルピシン注	50 mg / m <sup>2</sup>	1時間	●		●		●		●		●		●			
総投与量は500mg/m <sup>2</sup> まで																		
4	主ルート	生食500mL	1 本 / body		●		●		●		●		●		●			
	点滴静注	エンドキサン注 閉鎖式システム使用	350 mg / m <sup>2</sup>	2時間	●		●		●		●		●		●			
5	主ルート	生食500mL	1 本 / body			●				●				●				
	点滴静注	メトレキセート注	400 mg / m <sup>2</sup>	2時間		●				●				●				
6	主ルート	生食50mL	1 本 / body	5分				●				●					●	
	点滴静注																	
7	主ルート	生食100mL	1 本 / body			●		●		●		●		●		●		●
	点滴静注	オンコビン注	1.4 mg / m <sup>2</sup>	1時間		●		●		●		●		●		●		●
最大投与量は2mg/body/回を超えないこと。																		
8	主ルート	生食100mL	1 本 / body					●				●					●	
	点滴静注	ブレオ注	10 mg / m <sup>2</sup>	1時間				●				●					●	
9	主ルート	生食50mL	1 本 / body	5分	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	点滴静注																	
10		プレドニン錠5mg	50 mg / m <sup>2</sup>		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	経口投与																	
医師の指示通り																		

【投与上の注意】

- ・プロイメドは血管痛が報告されているため、溶解には可能な限り生食250mLを使用すること(最低でも100mL以上)。
- ・プロイメドは抗がん剤投与の1時間前に30分かけて点滴すること。
- ・プロイメドの次に5-HT3受容体拮抗薬を投与して、その次に抗がん剤を投与すること。プレドニン錠を服用するのでデキサートは投与しない。
- ・プレドニン錠は11週目(day77)までは連日服用。以後は漸減する。